

公立小中学校の木質化事例

| | | |
|-----------------|--|---|
| 学校名 | 吉見町立吉見中学校 | |
| 木質化の実施方法 | 平成26年度森林整備加速化・林業再生事業 (木造公共施設等整備) 平成26年度森林整備加速化・林業再生事業 (地域の元気臨時交付事業) | |
| 所在地 | 〒355-0118 比企郡吉見町大字下細谷1番地 | |
| 児童生徒数 | 494名(平成27年5月1日時点) | |
| 施設の概要 | 建物区分 | 校舎(管理教室棟、特別教室棟) |
| | 規模(構造・階数・延床面積) | 鉄筋コンクリート造 4階建て 3,488㎡ 鉄筋コンクリート造 4階建て 2,577㎡ |
| | 施設の特徴 | <ul style="list-style-type: none"> ・空間や構造の計画、木材調達の工夫・留意点 廊下については掲示板部分をコルク地に、床を木目調シートにして色合いに配慮した ・使用している木材の概要(使用樹種や部材) 壁：埼玉県産の杉を使用 音楽室床改修：国産のブナを使用 ・活用した財源や支援制度 学校環境改善交付金(大規模改造(老朽)) 森林整備加速化・林業再生事業(木造公共施設等整備) 森林整備加速化・林業再生事業 (地域の元気臨時交付事業) 義務教育施設整備事業債 ・設置者や利用者の声 教室内や廊下等の内装木質化により、明るく暖かい雰囲気になったことに加え、調温効果による暖房費の削減、調湿効果によるインフルエンザ等感染の減少にもつながり、非常に好評である。 |
| 工事の概要 | 設計・工事期間 | 設計：平成25年11月～平成26年3月 工事：平成26年6月～平成26年12月 既存建物は昭和59年及び昭和60年竣工 |
| | 工事費 | 工事費(一式)：194,400千円 (外壁改修、屋上防水、内装木質化、空調設置) ・内装木質化：約16,000千円 |
| | 木材使用量 | 県産材38㎡、国産材2㎡ 合計40㎡ |

施設の概要（写真）



写真① 改造後の校舎外観
管理教室棟と特別教室棟の壁面の補修、外装塗装、防水改修を行った。



写真② 校舎内観（普通教室前方）
壁には県産材の杉材を使用。床は既存のフローリングブロックを研磨補修した。



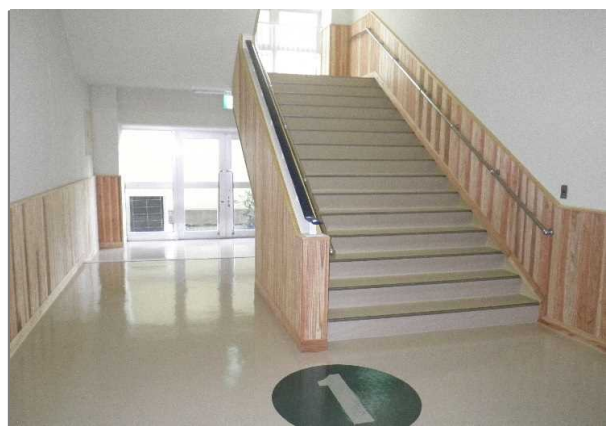
写真③ 校舎内観（普通教室後方）
背面黑板の周りの掲示板部分にも県産材の杉材を貼った。



写真④ 校舎内観（特別教室棟・音楽室）
壁には県産材の杉材を、床の全面改修には国産材のブナフローリングブロックを使用した。



写真⑤ 校舎内観（渡り廊下）
窓側壁の木質化に合わせ、教室側掲示板部分はコルク地、床は木目調シートとした。



写真⑥ 校舎内観（階段）
階段も腰壁まで杉板で施工した。